

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野電子工業株式会社					
代表者名	氏名	市川和成		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	長野県千曲市屋代 1393					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	半導体シリコンウェーハの超精密加工、その他電子素材及び新素材の超精密加工					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	29,135	28,261	29,348		
エレガ-起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	58,636		59,066		
調整後排出量	t-CO ₂	58,636	56,877	59,066		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	50		44		
自動車の台数	台	19		21		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	15		18		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.naganodensi.com/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式 1 号
(総括票)

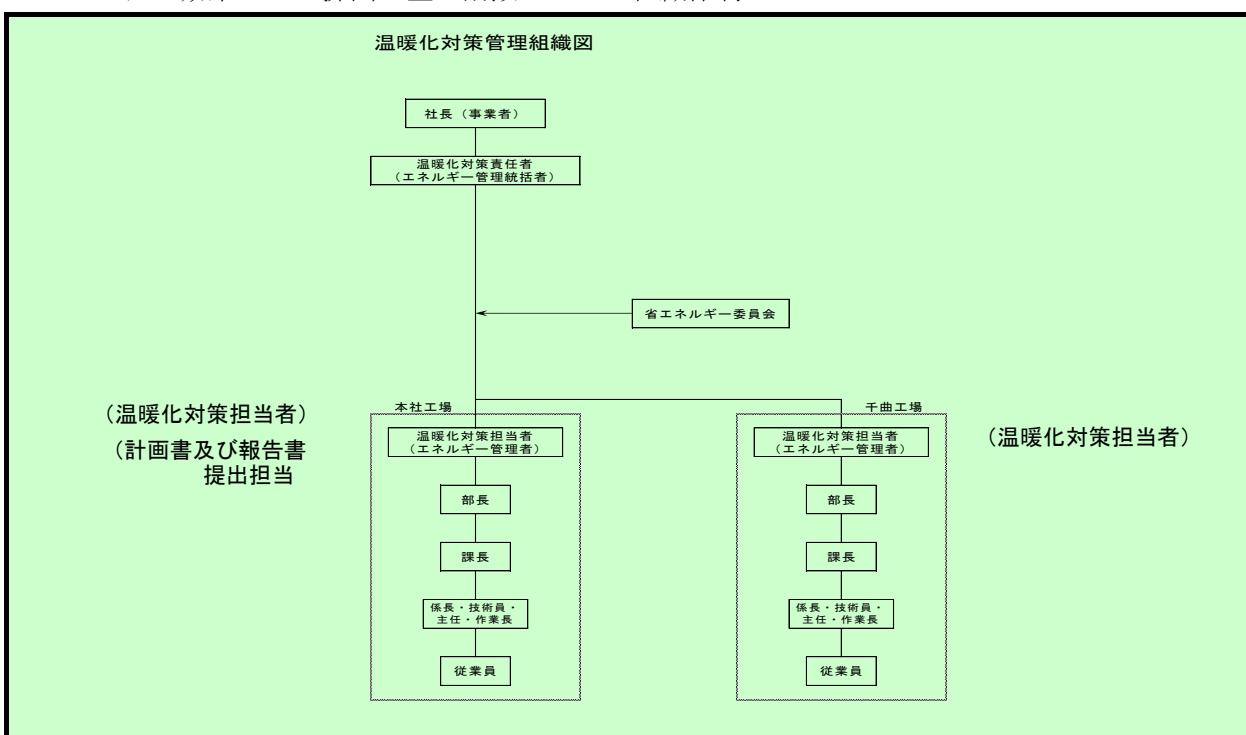
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

半導体シリコンウェーハの製造及び加工を通して、社会の発展に貢献すると共に、地球環境の保全が人類共通の重要課題であると認識し、自然環境の保護に努め、環境にやさしい、よりよい企業活動を行うことを理念とする。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：省エネ委員会
開催頻度：1回/月

様式1号 (総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	58,636	t-CO ₂	非公表 (生産量)		単位
2022 年度	調整後排出量	58,636	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量 (調整後排出量)	56,877	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%
目標設定に 関する説明	総排出量、原単位ともに年1%、3年間で3%の削減を計画している。					
第一年度	排出量	59,066	t-CO ₂	非公表 (生産量)		単位
	削減率	-0.74	%	原単位		t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量	59,066	t-CO ₂	原単位削減率	-15.33	%
	削減率	-0.74	%			
排出量等の 増減理由	付加価値生産額の減少 生産抑制、減産対策（米中貿易摩擦の余波） 世界経済成長率鈍化の影響 インフレに伴う物資の上昇					
第二年度	排出量		t-CO ₂	非公表 (生産量)		単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の 増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	非公表 (生産量)		単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

様式1号 (総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	50	t-CO ₂			単位
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基 準 原 単 位		t-CO ₂ /
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	44	t-CO ₂			単位
	削 減 率	12.00	%	原 単 位		t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削 減 率		%	原 単 位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原 单 位 削 減 率		%
	削 減 率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量	15	t-CO ₂			単 位	
2022 年度	調整後排出量			基 準 原 単 位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排 出 量	18	t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排 出 量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排 出 量		t-CO ₂			単 位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	熱源設備	燃焼設備更新(109kL)	2023	218		
2	エネ起	生産設備	電気使用設備の省エネ(88kL)	2023～2025	178	2023	120
3	エネ起	受変電・配電設備	トップランナー型変圧器への更新(27kL)	2023	53		
4	エネ起	空調機	空調設備全般の省エネ(110kL)	2023～2025	222		
5	エネ起	照明設備	照明のLED化(76kL)	2023～2024	157	2023	106
6	エネ起	発電設備	再生可能エネルギーの活用	2024～2025	199		
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	380			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	444	0		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	2	58,636	2	59,066				
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	2	58,636	2	59,066				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	7	6		
N ₂ O	42	16		
HFC		18		
PFC				
SF ₆		3		
NF ₃				
合計	50	44		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル 自動車				
その他 (ハイブリッド等)	6	9		
合計	6	9	0	0
自動車総数	19	21		
次世代自動車導入 割合	31.6	42.9		

様式1号
(総括票)

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	・特になし
自転車の利用促進	・社有自転車を利用しての工場間の移動の実施
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	・T V、WE B会議の活用による交通機関利用の出張の低減 ・来客者、搬入業者への場内駐車場でのアイドリングストップ
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	・特になし
物流の合理化	・グループ各社との協力により、製品のトラックへの充填率を上げ、空荷を最小限にする物流管理システムを導入

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
□ SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
□ TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
■ 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO 14001	1998年	1998年
□ グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
□ ZEB	の認証を取得している		
□ ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		
■ その他	・年間計画に基づく環境教育の実施		1998年～

16 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・産業廃棄物排出量の削減、及びリサイクル率の向上
・環境配慮型商品の購入
・工場用水のリサイクルによる取水量の削減
・環境負荷化学物質の使用量、排出量削減